

## 頑張る地方応援プログラム

プロジェクト名	えたじま環境共生の島づくりプロジェクト		
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目標	<p>(目的、概要)</p> <p>1 ストックヤード整備事業</p> <p style="padding-left: 20px;">ストックヤードを建設し、古紙及び発砲スチロールのリサイクル回収率の向上を図る。</p> <p style="padding-left: 20px;">発砲スチロール再生処理機を設置し、発砲スチロールごみのリサイクルを行う</p> <p style="padding-left: 20px;">リサイクルできない汚れた発砲スチロールも再生処理機により減容化し、焼却場への運搬効率を高める。</p> <p>2 不法投棄撲滅運動</p> <p style="padding-left: 20px;">不法投棄の発生抑制のため、市内の商店や事業所などの協力を得て不法投棄撲滅の啓発を行う。市内の商用車や事業所作業車などにマグネット看板の取付を依頼し、配達等の際、広報啓発を行う</p> <p style="padding-left: 20px;">また、不法投棄の多発箇所に監視カメラを設置し、不法投棄を抑制する。</p> <p>3 マイバック持参運動</p> <p style="padding-left: 20px;">廃棄物発生抑制のため、市内の商店の協力を得てマイバック持参運動を実施する。市内の商店はレジ袋等を有料化するか、マイバック持参に伴う還元方式(ポイント制度)を採用するなど、レジ袋の抑制とマイバック持参運動への協力を依頼する。</p> <p>4 生ごみ処理機購入補助事業</p> <p style="padding-left: 20px;">生ごみ処理機を購入を促進し、生ごみの減量化及び資源化に取り組む。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <p>1 古紙リサイクル率を10%向上</p> <p>2 発砲スチロールの年間リサイクル量 15t</p> <p>3 焼却場への発砲スチロール車両運搬回数を90回減</p> <p>4 不法投棄防止啓発協力団体を200団体</p> <p>5 マイバック持参運動協力店を30店、同運動によるごみ減量効果 10t以上</p>		
プロジェクトの期間	平成 19～25 年度	政策分野の分類 ( ~ )	環境保全プロジェクト

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	全体事業費 (H19年度事業費)
ストックヤード整備事業	1 スtockヤードを建設し古紙と発泡スチロールをストックする。 2 発泡スチロール再生処理機を設置する。	15,750 (0)
不法投棄撲滅運動	1 商店へ不法投棄撲滅のマグネット看板設置の協力を依頼する。 2 啓発に協力する業者名を広報することにより取組の輪を広げる。 3 登録業者の協力を得て不法投棄場所の清掃等を行う 住民サイトからの啓発も行う 4 不法投棄の多発箇所に監視カメラを設置し、不法投棄を抑制する。	5,486 (1,162)
マイバック持参運動	1 商店へ啓発用ポスターの掲示依頼及び啓発を行う また、レジ袋等の有料化や還元方式(ポイント制度)の採用を促進する。 2 市のイベントやスーパー・商店の催しなどでマイバックを配布し、啓発活動を行う	7,000 (0)
生ごみ処理機購入補助事業	1 生ごみ処理機購入した市民に購入費の一部を補助し、生ごみの減量化及び資源化を促進する。	1,500 (500)
総計		29,736 (1,662)
その他の特記事項		